



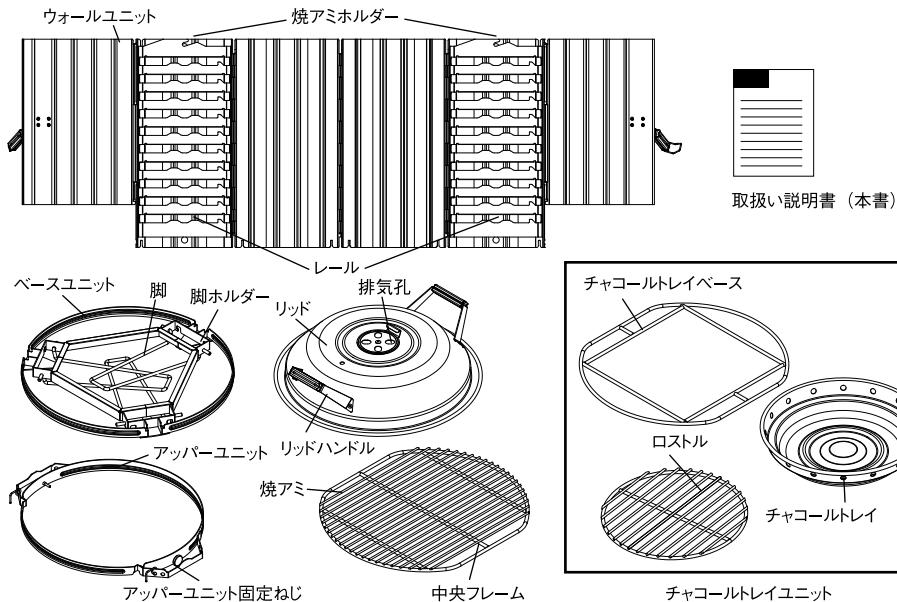
取扱説明書 Ver 1.00

ST-091  
コーポラル・コージンググリル

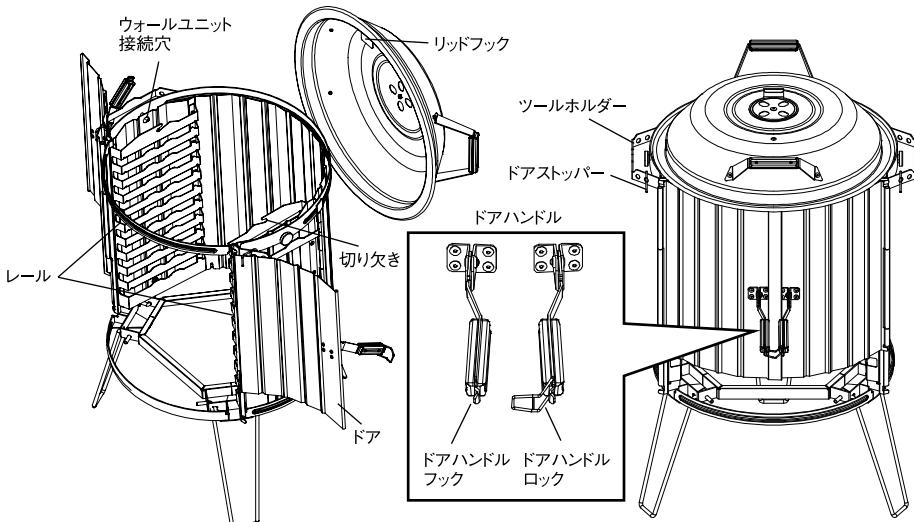


この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品はアウトドア用に開発されたバーベキューグリル及びオープンです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し、購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

## セット内容/各部の名称



## 各部名称(組立時)



**△ 危険** 明らかに生命にかかる重大な事故が予測される行為を示します。

- 本製品は野外専用となっております。屋内やテントの中では絶対に使用しないでください。また、屋外であっても風通しの悪い場所では使用しないでください。
- 本製品を調理以外に使用しないでください。
- 木炭を燃焼させる時にガソリンなど揮発性の液体などを吹きつけとして使用しないでください。爆発など重大な事故を招く恐れがあります。
- ターブ等の燃えやすい物の下や、乾いた草の上など延燃の恐れがある場所では使用しないでください。また、使用前に可燃性の物や熱による影響を受けやすいものが周囲に無いことを確認してください。特に、ガスカートリッジやガソリンを入れた容器などの爆発物や、木製のテーブルなど熱に弱い製品の近くでは使用しないでください。
- ツールホルダーには、ガストーチや燃えやすい物を吊り下げないでください。爆発や火災の恐れがあり大変危険です。また、燃えない物であっても本製品の熱を受けて熱くなることがあります。十分に注意してください。
- 炭はチャコールトレイユニットの上でのみ使用してください。焼アミの上で炭を使用すると、思わぬ火傷を負つたり器具が破損する原因となります。

**△ 警告** 場合により重大な事故に至る行為を示します。

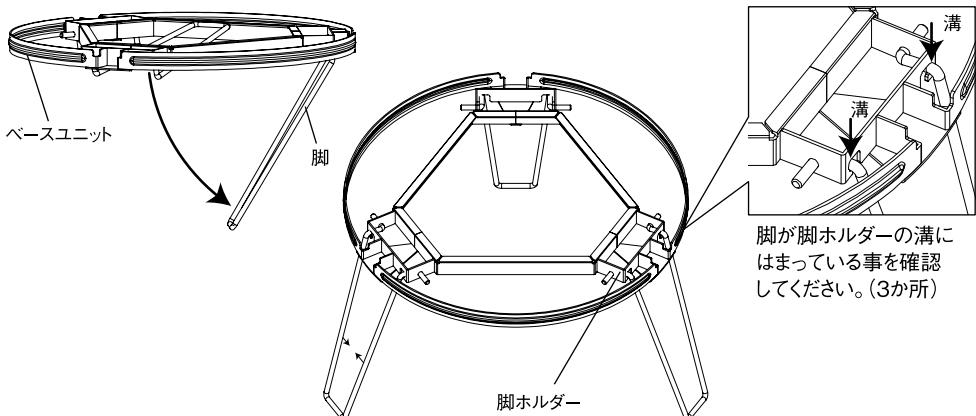
- 本製品で使用できる燃料は木炭のみです。薪などは使用しないでください。思わぬ火傷や、本製品が破損する恐れがあります。
- 地盤のしっかりした平坦な場所を選び、凹凸のある場所や傾斜地で使用しないでください。本製品の転倒により火傷や火災につながる可能性があり大変危険です。
- 使用中は絶対に移動させないでください。燃焼中の木炭が不意にこぼれ出たり、思わぬバーツの分離により火傷や火災につながる危険があります。
- 確実にセッティングされたことを確認してから使用してください。
- 木炭が燃焼中している間は、チャコールトレイユニットを動かさないでください。燃焼中の炭が身体にかかる等、重大な火傷を負う可能性があり、大変危険です。
- 強風下での使用は大変危険ですので避けてください。また、使用中に風が強くなった場合、直ちに消火し使用を中止してください。
- 本製品は、使用中に高温になります。直接触れないように十分に注意してください。調理中に排気孔の調節、リッドを持ち上げる、ドアを開くなどの操作をするときはファイヤーサイドグローブ(UG-023BR)など、難燃性の厚手の革手袋をご使用ください。また、手袋を使用していても、手袋が濡れている状態や長時間触れている場合は火傷を負う可能性があります。十分に注意してください。
- リッド、ドア、排気孔を開ける際に高温の空気や火の粉が勢いよく外に漏れます。顔などを近づけないように十分注意してください。
- 本製品の使用中は、小さなお子様から目を離さないようにしてください。不意に本製品に触れるなどして火傷を負う可能性があります。
- 使用後の炭の処理については、「使い方」の項を参照してください。

## △ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は熱により変色や歪みが発生します。
- 本製品の使用中、直下の地面が熱くなります。芝生の上で使用は、熱による影響を及ぼす可能性があるため避けてください。
- 木炭はチャコールトレイからはみ出さない量でご使用ください。入れすぎると高温により本製品の変形が促進されます。
- チャコールトレイユニット、焼き網は消耗品です。消耗したまま使用し続けると他の部品の破損の原因となります。交換が必要な場合は「ST-091-1 コージングリルチャコールトレイユニット」「ST-091-2 コージングリル 焚き網」をお買い求めください。
- 火の粉の飛散や輻射熱により火傷や衣服が破損する可能性があります。十分に注意してください。
- ドアを開けているときは、必ずドアストッパーでドアを固定してください。(使い方の項を参照)
- 焼アミに多くの食材を載せた場合や、リッドを載せ続けた場合、火力が低下する事がありますので時々火力の確認をしてください。
- 本製品は直射日光により熱くなります。木炭を燃焼させていない時であっても、不意に火傷を負う危険があるため十分に注意してください。また、直射日光のある場所や夏の車内での保管も同様に火傷の危険があります。直射日光の当たる場所や夏場の車内での保管はしないでください。
- 硬いものや尖ったものに接触するとキズの原因となります。また、運搬中に本製品を落下させたり、ぶつけたりして強い衝撃が加わったり、使用中の急激な温度変化により歪む可能性があります。本製品の歪みにより正しく組み立てが出来ない場合や、組み立て後に極端な変形やグラつきなどがある場合は使用を中止し、お買い求めいただいた販売店または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 本製品は鋼板を使用しております。端部処理を施しておりますが、取り扱いには十分注意してください。また、組み立ての際は、不意に手などを怪我しないよう、軍手などを使用してください。
- 本製品を組み立てる際は、指などを挟まないように十分に注意してください。また、本製品の組み立てには、大きな金属製のパーツを組み付ける箇所がございます。金属製の大きなパーツを小さなお子様や、車などの他の財産にぶつける危険がありますので、周囲に十分注意してください。
- 無理な取り扱いは怪我や火傷、製品の破損につながる恐れがありますので、十分に注意してください。
- 緊急時以外は、本体に水を掛けるなどの急激な温度変化を与えないでください。変形や破損の原因となります。
- 金属製のヘラや硬いもの尖ったものなどで擦らないでください。
- 使用後は「点検・手入れのしかた」の項をよく読み、適切な手入れ、保管をしてください。

## 組み立て方

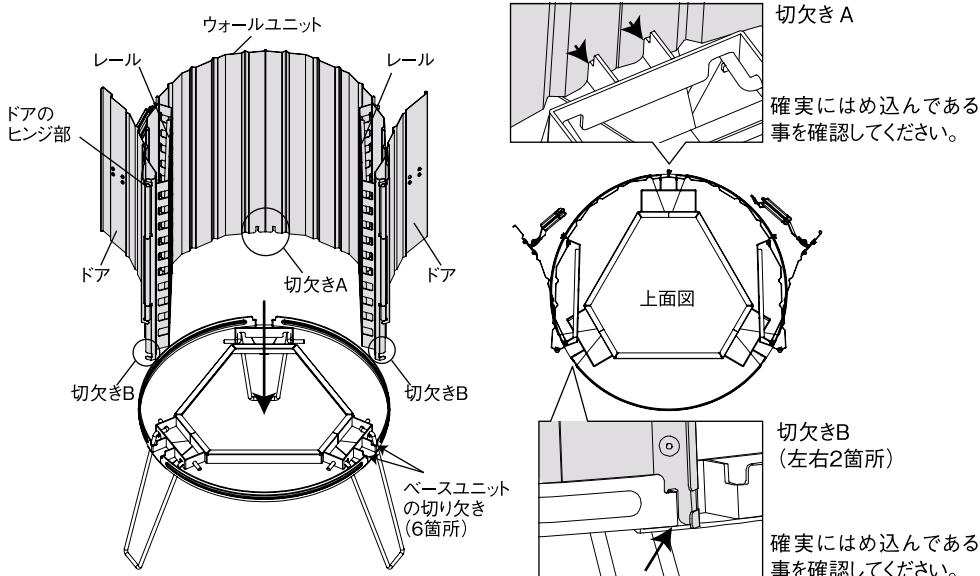
下図のようにベースユニットから脚を開きます。脚を脚ホルダーに当たるまで開き、脚を内側へ左右均等に縮めて溝に差し込みます。脚ホルダーの溝に脚が確実にはまって固定されている事を確認してください。



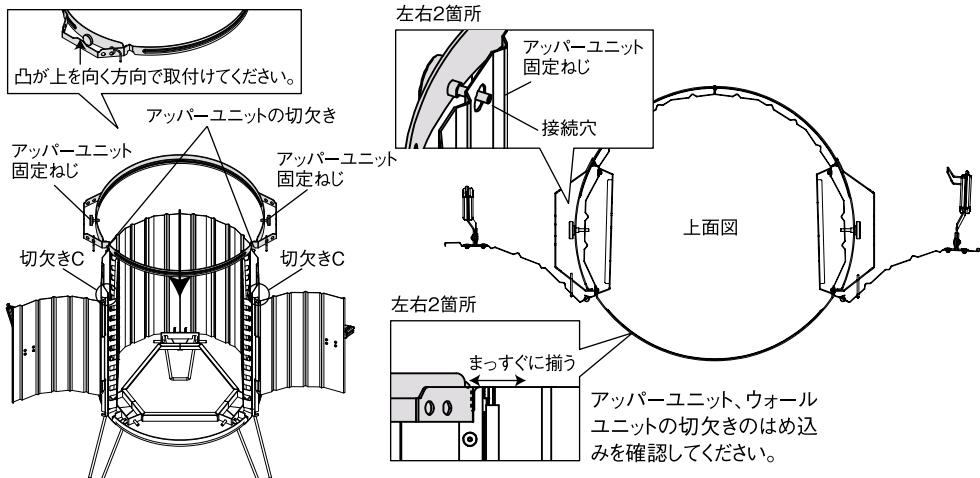
図のようにウォールユニットのレールが内側を向くようにし、軽く丸めます。ドアを閉じ、ドアとウォールユニットの段差が下に来るようになります。ウォールユニットの切り欠きA(2箇所)をベースユニットの切り欠きにはめ込みます。その後、ドアと対面にあるウォールユニットの切り欠きB(1箇所)をベースユニットの切り欠きにはめ込みます(左右共)。

**△注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

指や手などを挟まないように十分に注意してください。特にドアは完全に固定されませんので、ドアのヒンジ部付近は持たないようにしてください。また、大きなパーツを取り回しますので、周囲に十分気を付けてください。(小さなお子様や車など)



アップペーユニットを図のように置き、アップペーユニット固定ねじを十分に緩めます。アップペーユニットの切欠をウォールユニットの切欠きCに1箇所ずつはめ込んでいきます(左右2箇所)。アップペーユニットとウォールユニットのはめ込み箇所に段差が無く、確実にはめ込まれている事を確認してください。その後、アップペーユニット固定ねじを締めて、ネジをウォールユニットの接続穴に通します。



## 収納方法

組み立てと逆の手順でパーツを取り外してください。

パーツを持ち運ぶ際は、別売のUG-140マルチバーパストートバックM(以下UG-140/別売)などに入れるか、個別に運んでください。

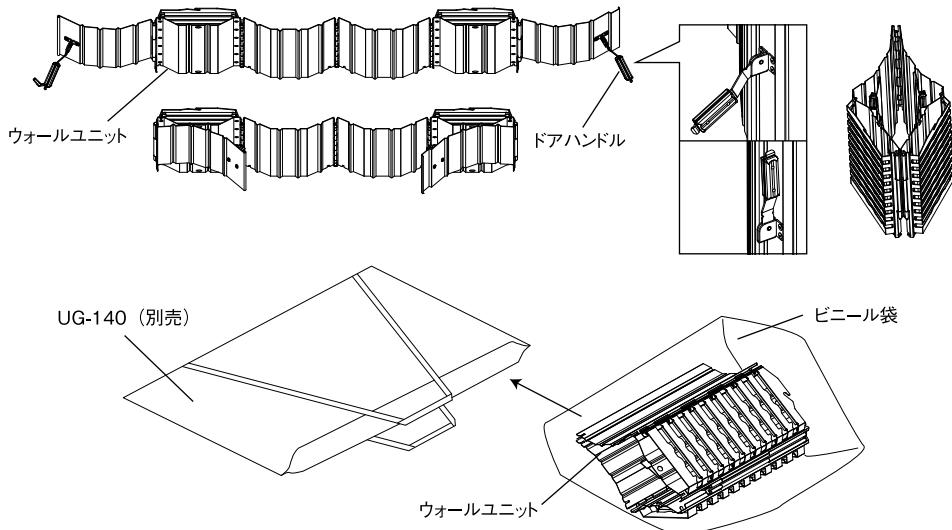
※UG-140を二つお買い求めいただき、「ウォールユニット」と「リッド/チャコールトレイ/チャコールトレイベース/ロストル/焼アミ/アップバーユニット/ベースユニット」を別々に収納してください。

**△注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

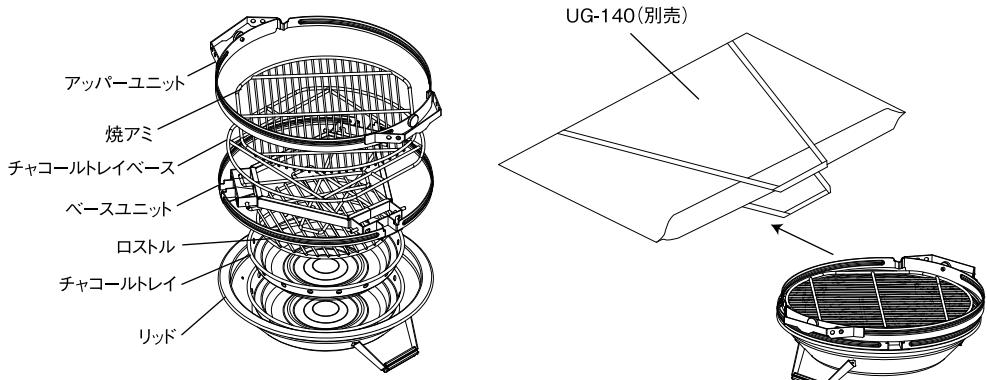
パーツを重ねて一度に運ばないでください。積み重ねたパーツが滑落する恐れがあり、危険です。

### ウォールユニットをUG-140に入れる方法

ウォールユニットのドアハンドルを上に持ち上げ、ウォールユニットを下図の様に畳みます。その後、大きなビニール袋に入れてからUG-140に収納します。



### リッド/チャコールトレイ/チャコールトレイベース/ロストル/焼アミ/アップバーユニット/ベースユニットをUG-140に入れる方法



各パーツを上図の様に重ねてUG-140に収納してください。

## 使い方

焼アミ/リッドの設置方法(グリルとして使用する時)

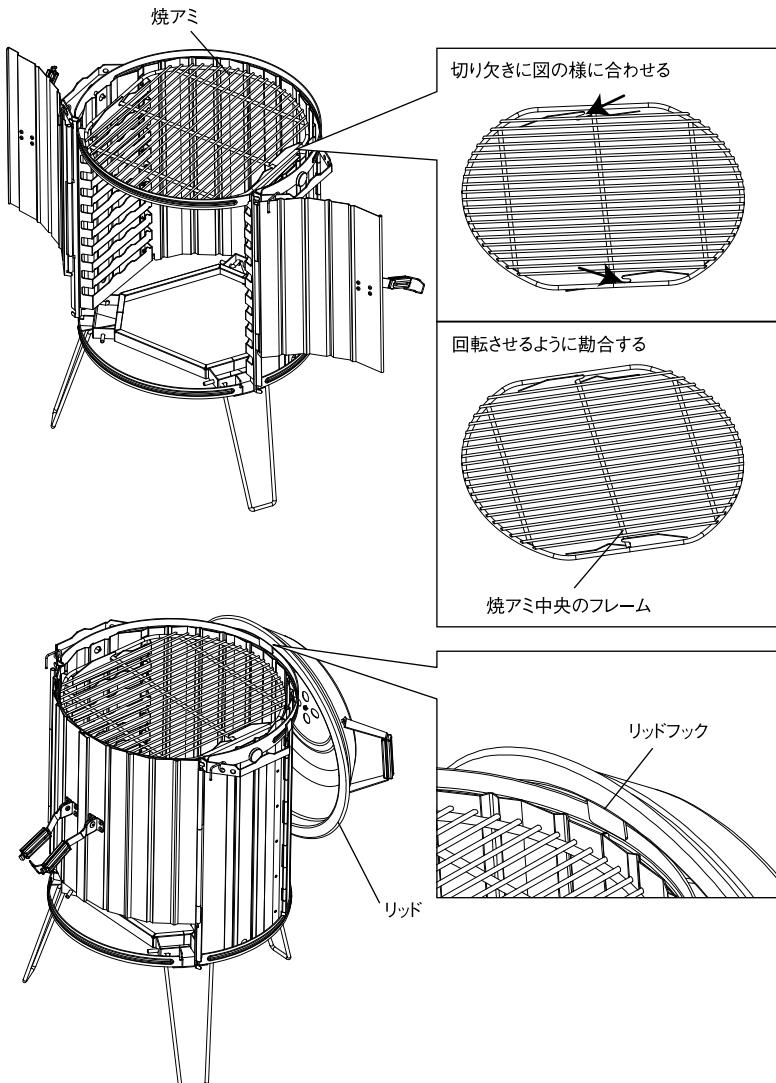
焼アミは、焼アミ中央のフレームをレールの切り欠きに図の様に合わせ、回転させるようにめ込んでください。

リッドはアッパーユニットに一時的に引っ掛ける事が出来ます。リッドフックを下図の様にアッパーユニットに引っ掛けしてください。

**△注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

●アッパーユニット止めネジが確実にウォールユニットにとりついている事を確認してください。リッドを引っ掛けた事によりアッパーユニットが外れる可能性があり危険です。

●本製品を使用中、リッドをアッパーユニットに引っ掛けるとリッドが高温になることがあります。リッドを引っ掛けたり、取付けたりする際はUG-023BRファイヤーサイドグローブなどの難燃性の厚手の革手袋をご使用ください。

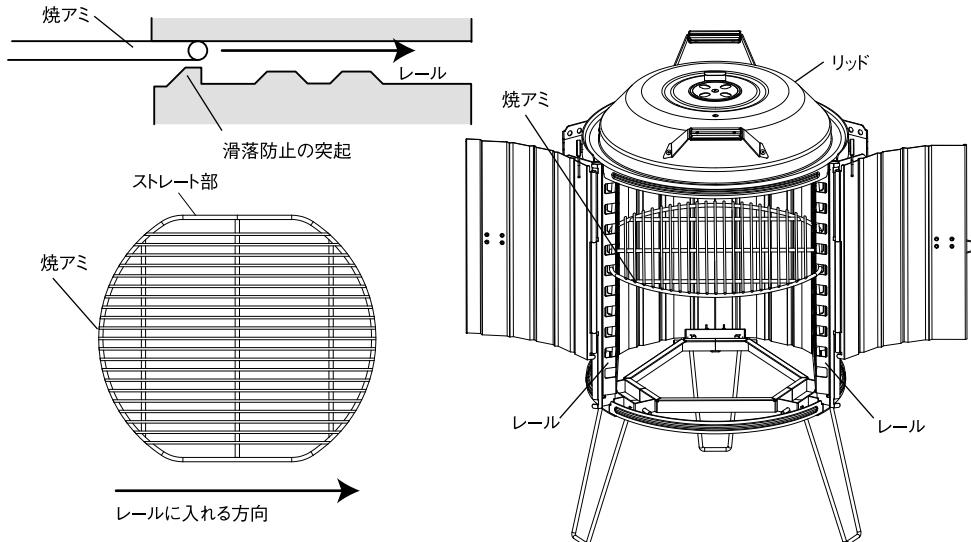


## 焼アミ/リッドの設置方法(オープンとして使用する時)

焼アミをレールに入れます。レールには、不意な滑落を防止するための突起がありますので、焼アミ全体を持ち上げるようにしてレールに入れてください。リッドはアッパーユニット内側のウォールユニットの上に載せてください。

### △注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

本製品を使用中、リッドを持ち上げたり、設置したりする際はUG-023BRファイヤーサイドグローブなどの難燃性の厚手の革手袋をご使用ください。

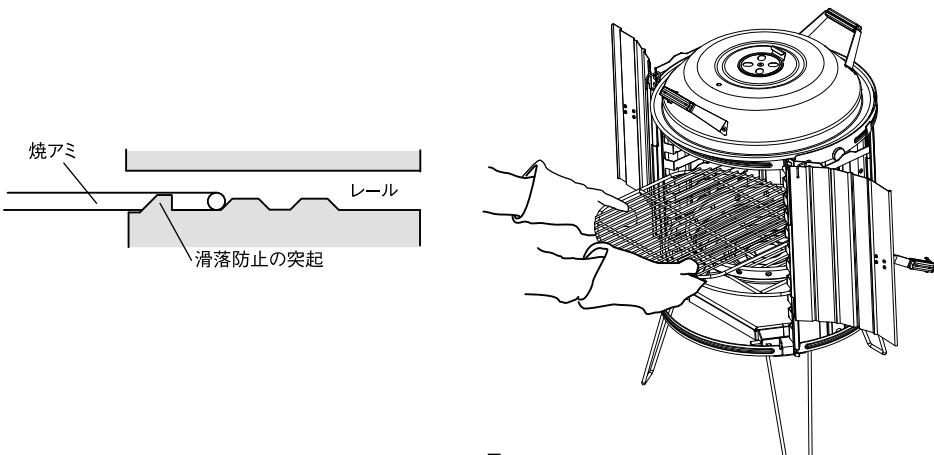


## 焼アミの引き出しについて

オープンとして使用中に、焼アミを引き出す際は落下に十分注意してください。不意な落下を防止するための突起は片側にしかありません。不用意に焼き網を引き出しそぎないように注意してください。

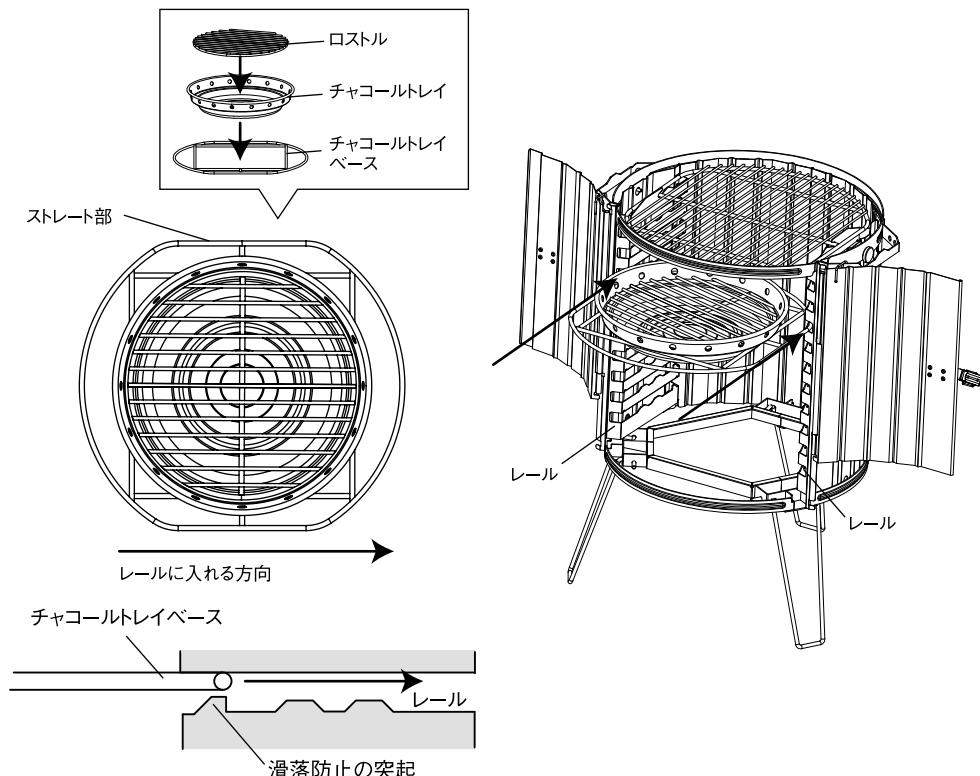
### △注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

焼アミを引き出す際はUG-023BRファイヤーサイドグローブなどの難燃性の厚手の革手袋をご使用ください。また、手袋を使用していても、手袋が濡れている状態や長時間触れている場合は火傷を負う可能性があります。十分に注意してください。



## 炭の設置方法

チャコールトレイにロストルを置いたものを、チャコールトレイベースに載せて、レールに入れます。レールには、不意な滑落を防止するための突起がありますので、チャコールベース全体を持ち上げるようにしてレールに入れてください。



## 炭の使用方法

炭の着火は焚火台の上などで行ってください。炭に火が付いたら、火はさみなどを利用して、製品本体に設置したロストルの上に載せます。

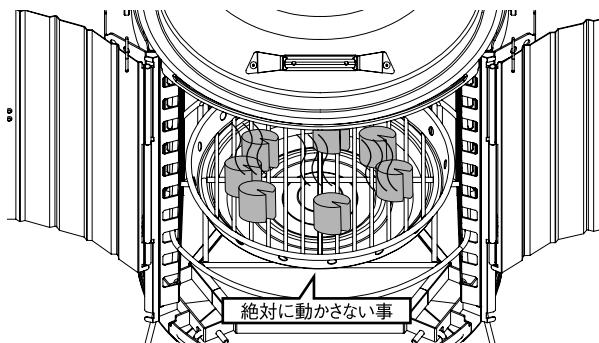
**△警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

一度炭を載せたチャコールトレイユニットは、消火するまで移動させないでください。燃焼中の炭が身体にかかる等、重大な火傷を負う可能性があり大変危険です。

**△注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

●周囲に燃えやすいものがないか等、安全を確認した上で作業を行ってください。

●本体内に炭を設置し、フォールディングトーチなどを用いて直接炭を起こさないでください。



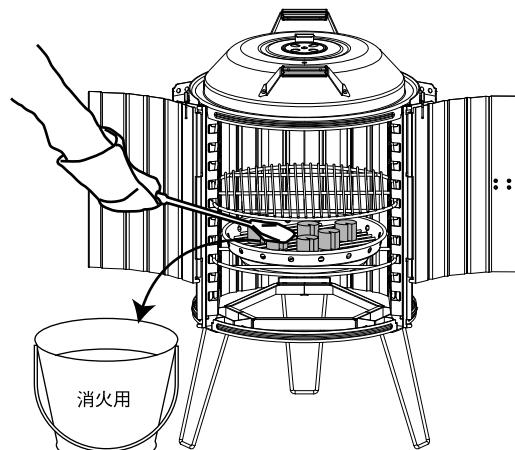
## 炭の処理方法

使用後の炭は、市販の消火用バケツに水をはり、火ばさみや柄の長い焚火用のスコップを用いてひとつずつ水に入れて消火してください。

**△注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

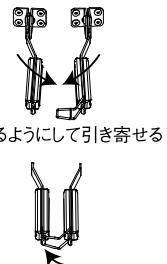
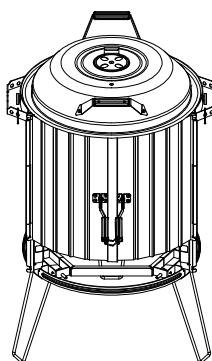
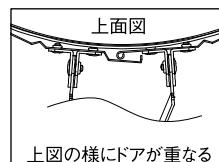
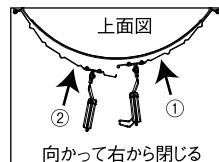
●炭は必ず一つずつバケツに入れて下さい。いっぺんにバケツに炭を入れると水が急激に沸騰して噴き出す恐れがあります。

●本製品に直接水を掛けないでください。急激な温度変化で本製品が歪んだり、急激に発生した水蒸気により火傷を負う可能性があります。



## ドアの閉め方

ドアを閉める際は向かって右のドアから順番に閉めてください。ドアを閉めたら、左右のドアハンドルを握るようにして引き寄せ、ドアハンドルロックを、ドアハンドルフックにかけてください。

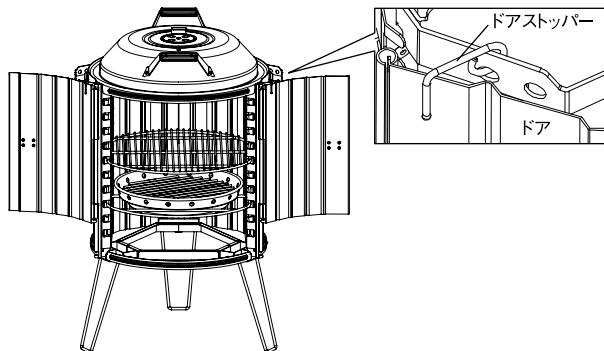


### ⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

ドアハンドルは常に手前に倒れている状態にしてください。また、開閉動作の際に不意にドアハンドルが折りたたまないように注意してください。

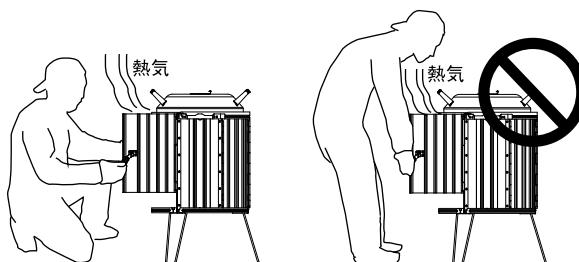
## ドアの開け方

前項のドアの閉め方の逆の手順でドアを開きます。ドアを開いたら、左右のドアにドアストッパーを掛けてください。



### ⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

ドアストッパーを掛けっていない状態だと、不意にドアが閉じて火傷を負う危険があります。必ずドアストッパーを掛けてください。



### ⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

ドアを開ける際は、しゃがんだ姿勢でドアからなるべく身体を離してから開けてください。立ち姿勢でドアを開けると熱気を顔に浴びる恐れがあり危険です。

## 点検・手入れのしかた

- 使用後は汚れ、水分などをよく取り除いて、風通しの良い日陰で保管してください。
- 塩分や汚れが付着した場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後水を浸した布で洗剤をよく拭き取ってください。その後、乾いた布で軽く拭いた後、日陰で自然乾燥させてください。

## 品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

## 修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
  - 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
  - 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

## スペック

- 材質：ステンレス、アルミニウム合金、竹
- サイズ：705×580×880(h)mm
- 収納サイズ：リッド/500×490×130(h)mm、ウォールユニット/490×230×500(h)mm、アッパーユニット/580×490×35(h)mm、ベースユニット/Φ490\*45(h)mm、チャコルトレイベース/410×455×7(h)mm、チャコルトレイ/Φ360\*70(h)mm、ロストル/Φ320×14(h)mm、焼アミ/412×455×12(h)mm
- 重量：リッド/2.2kg、ウォールユニット/8.5kg、アッパーユニット/1kg、ベースユニット/2kg、チャコルトレイベース/0.8kg、チャコルトレイ/1kg、ロストル/1kg、焼アミ/1.5kg(総重量:18kg)

不明な点やお気付きの点がございましたら、  
販売店様または弊社ユーザーサービスまで  
お問い合わせください。  
**スノーピークユーザーサービス**  
**0120-010-660** (9:00~17:00)  
E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456  
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860  
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA